

定 例 経 営 会 議 ・ 議 事 録

年 度	平成28年度	回 数	第14回
日 時	平成29年1月11日 午前9時30分～11時30分		
場 所	庁議室(本庁舎 3 階)		
出 席 者	渡部市長 荒井副市長 森教育長 南部議会事務局長心得 小林経営政策部長 東村総務部長 大西市民部長 平岡環境安全部長 山口健康福祉部長 野口子ども家庭部長 間野資源循環部長 野崎まちづくり部長 曾我教育部長 欠席者:なし		
次 第	1. 開会 2. 協議事項 (1) 平成29年度組織・定数の調整要望の結果について 3. 報告事項 (1) 平成29年3月定例会提出予定案件・施政方針説明事項について 4. その他 5. 閉会		
会 議 経 過	次頁参照		

1. 開会(市長あいさつ)

成人式と出初式はお疲れ様であった。

全国で荒れた成人式の報道があるが、東村山市の新成人は、座って話を聞こうとする雰囲気があり、立派だと思った。多くの新成人に参加していただけた良い式だった。リオオリンピックに出場したウォルシュ・ジュリアン選手に新成人代表として成人の誓いを述べていただいた。

昨日の出初式では、前夜に発生した新青梅街道の交通事故の影響で交通規制がかかり、市役所周辺でも大渋滞となった。東京消防庁音楽隊の到着が1時間以上遅れたが、式は20分遅れで開始、10分超過で終了という程度で、間をかなり短縮した。通常の火災に加え、万一の大災害や昨年の台風を思うと、消防団の存在は地域防災の要として非常に重要だ。しかし、どこの分団も団員の確保に苦勞している。団員の確保、防災・防犯、高齢者の健康寿命を地域で伸ばしていく取組み等、地域コミュニティの再構築は、市役所全体にとっても大きな課題だ。行政としてどのように引っ張っていくか、知恵を出し合って地域の担い手を育てていくことを考える必要がある。

2. 協議事項

(1) 平成29年度組織・定数の調整要望の結果について

各部の調整結果について協議し、決定となった。

3. 報告事項

(1) 平成29年3月定例会提出予定案件・施政方針説明事項について

市議会3月定例会提出予定案件・施政方針説明事項について確認した。

4. その他

〈成人のつどいについて〉

対象者となる新成人は1千516名だった。受付でパンフレット等を渡したのは約1千200枚なので、非常に多くの参加者があった。会場は明法学院の講堂で1階席を女性、2階席を男性に分けた。1階席は空席がなくなり、2階の立ち見席にもかなりの人がいる状況だった。

〈出初式について〉

出初式は事故もなく盛大に挙行できた。感謝する。

〈注意喚起〉

年が明けてから火災と交通事故が多い。3日には本町1丁目の火災で老人が亡くなった。7日の19時頃には、秋津駅と新秋津駅間の道でトラックが暴走する事故があった。5名の怪我人が出て、第4駐輪場の一部が破損した。

大雪が降る可能性もある。各職員に天災と交通事故、防犯への注意喚起をお願いする。

5. 閉会